

夕刊 常磐毎日

発行所 平市田町75
 常磐毎日新聞社
 電話 1210
 編集者 吉田
 印刷者 吉田

婦産人科
 入室完備
齋藤医院
 平市町三丁目
 電話 3000

サンマ船勇丸遭難

乗組員十七名は全く絶望

小浜町下町ヤマ石屋田島繁夫氏所有サンマ漁船勇丸(三十八ト)船長伊藤達雄(田村佐藤春夫さん)は、昨(二十二)日午後四時三十分ごろ、明日二時乃至二時半ごろまでにサンマ千貫を積んで入港する「旨無瀬」が、ついで消息をたぎらされた。二十一日正午ごろ、双葉郡富岡沖合三マイル乃至四マイル附近を通過した四倉港所屬船(三十三ト)船長から「富岡沖三マイル附近を通過中油が相当量漏れているので周囲を巡回してみたところ船材、プルック、ヤマ石印の付いた魚桶が浮いているのを発見。ヤマ石印の桶はもつれつて来たが、状況からみて遭難したらしい」と小浜海上保安部に電話連絡があった。早速保安部から巡視船あさぎり(九十九ト)と同町ヤマ石屋所有の第二明神丸(三十八ト)が遭難現場に急行捜査にあつた。二十二日早朝に同町小浜海上保安部に入つた無線によるとサンマ漁船金華山沖を南下して来た小浜港所屬天授丸(三十五ト)が双葉郡富岡沖合二、三マイル附近で「ライド」にヤマ石の印を付けたブリツチとマストの付いている船尾(船の三分の一)を発見した。現航し小浜港に帰港する旨「の入電あり」勇丸の遭難は殆んど確実とみられ乗組員十七名の生死は全く絶望されるに至つた(写真は遭難にあつた上から大田勝夫、柳井隆、生駒克巳、作山春治、片寄定海、加藤宗平の各氏)。

全船出動し捜査

富岡沖合海上に油が一面
 この遭難は東日本南方海上を通過 被つていた
 した台風第十八号の余波による高 遭難現場をその後通過して来た浪のためと見られ遭難日は浜通 茨城県久慈郡所屬第四平栄丸(三十六ト)はすれがかつたり沿岸も高潮などで相当の被害を被つていた



涙にくれる家族
 確報があるまではあきらめ切れないと涙で語るさん相沢長二郎の留守家族

漁船から無線で「富岡沖三マイル附近には広範囲に油が浮いているのを発見。遭難船らしきもの、水タンク二個と石巻水産Kの印が付いた大漁旗を見つけた」旨連絡があつたと、小浜海上保安部に届出た
 二十二日午前五時には同組合所屬の底引船のカネ丸(五十五ト)ほか十隻が出動捜査を続けているが二十三日には石巻、塩釜方面に出動している同組合所屬底引船約二十隻も捜査現場に赴くよう指令した死体発見まで海上捜査を打ち切らずに進行すると組合では語っている

遭難者氏名

勇丸は十三日に出航、小浜沖合でサンマ五千貫を魚獲して十五日に一人入港荷を下して再び金華山沖に出航、一千貫を積んで廿一日午後二時三十分ごろ小浜港に入港する予定だったもの、なお遭難者は次の通り
 ▼船長伊藤達雄(田村佐藤春夫さん) ▼漁師長小浜町船引三

内郷町の文化祭

教育功労者の表彰など
 内郷町では十月三日(文化の日)午後一時から内郷体育館に町内七十七以上の高生者を招待して、教育功労者表彰式が盛大に挙行される

湯本方部の町議員大会

二町一村(内郷、湯本、警備)議員大会は来る十一月一日午前十時から常磐海岸員保養所で開き次の事項について協議する。(カウチ内は提案町)
 ▼冷害対策について(内郷) 議長重沼龍彦氏ほか四十八名、町協力者藤原太郎氏ほか十名、永年勤続職員村田春男校長ほか十名らに感謝状並びに記念品を贈呈して表彰することになった
 ▼地産地消について(湯本) 湯本町長に感謝状を贈呈することになった
 ▼水利確保について(警備) 湯本町長に感謝状を贈呈することになった
 ▼スポーツセンターについて(湯本)

封建性打開 討論会を開く

湯本町教育委員主催の「家の封建性を打破するにはどうすればよいか」とのテーマで廿一日午後六時から

父親喜八さん談

「いま新聞社の方から宗平の遭難の話を聞きまして、まだほんとうには信じられません。宗平は良い子供でこれからは楽しく思っていた明日早速行つてみるつもりです」

平出身の加藤さん一家

平市から同船の乗組員となつてた加藤宗平君の家は父喜八さん、母が農家を営んでおられ宗平君は父喜八さんと母サヨ子さんと三男の二男で飯野中学校を卒業後一年ばかり平保護区の人夫をしていたが、農作業があると言つて辞め片浜を去つた漁船の乗組員をしてたが今年のサンマ期期に入った八月、中郷から同船に乗込んだもので、家には父母のほかに國鉄平保護区係務員に務めている兄弟一さん(三三)と兄嫁がいる

富岡海岸に船首打上げらる

廿三日午前九時ごろ双葉郡富岡町北方約一里富岡山飛行場と海に船首が打上げられたと、捜査船から報告があつた、勿論船首には乗組員の影も見えずこれでは乗組員の影も見えずこれでは乗組員の影も見えずこれでは乗組員の影も見えず

水素労働大会

日本水素小浜工場労働組合は第五十回定期大会を廿一日午前九時から湯本で開き、次の事項を協議した
 ▼十三次運動方針について
 ▼下期予算の件
 ▼下期労働争議の件
 ▼前期決算報告の件

図書の實技講習會

平市学務教育研究協議会主催の図書の實技講習會は二十四、二十五の両日平第三中学校で開催する講師は京政委の指導主事相田義男氏と一水会員矢野雄蔵先生

連盟から

東部石炭連盟は廿日常務連に対し経過通函(暫定資金)交渉を廿六日午前十時卅分東部石炭会館

傳統と技術と
 サビの店
 お返し、みかん、お菓子のプレゼント
 一口お菓子
 三色の包、調子、お菓子の風味
 三色お菓子
 平市銀座街
 電話 3000
 松月堂

ボクもアタイも大好きな
 パンとオヤツの店

 パンとオヤツの店
 田町大通り 電話 827番

最高を誇る 品質と色調
ダイヤモンド糸
ハズレ糸
 平市銀座通り 電話 14

ダイヤ糸
 電話 441
 電話 441

東邦銀行 平支店
 TEL (代表) 1,900番
 平市字三丁目

新築移転 営業開始
10月26日(月)より
 広く明るく便利になりました
 どうぞ お立寄り下さい

